

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

本学では、安心される看護の知識、誠実な看護の心、信頼される看護の技術を持ち合わせた看護専門職を育成するために、「人間を知る看護専門教育」「心の癒しを重視する看護専門教育」「医療・福祉を連携する看護専門教育」「地域と共生する看護専門教育」「実践的な能力を備える看護専門教育」の5つの柱を基に、基礎分野（一般教養科目）と専門基礎分野（医学系科目、保健系科目、福祉系科目）、専門分野（専門科目、実習科目、発展科目）の3つの分野でカリキュラムが構成されています。

専門基礎分野は、専門分野の基礎として保健、医療、福祉など看護学を学ぶための基礎となる授業科目です。専門分野の専門科目は、基礎看護学・地域看護学・成人看護学・老年看護学・小児看護学・母性看護学・精神看護学の7領域の学問からなり、看護学の専門的な知識と技術、適切な判断と実践能力を育成します。発展科目は、さらに看護学を研究的に探求するための授業科目を設けています。実習科目は、理論と実践を結びつけ化学的な看護を実践するために病院、介護保険施設をフルに活用し、保健・医療・福祉の連携をとった内容を実習します。